

奈良川源流域の植物 2017年5月



キショウブ 背景はオオスズメノカタビラ。



ムラサキカタバミ 花は淡紅色で筋があり、中心部は淡緑色。



ゴウソ 頂小穂は雄性で細く、側小穂は雌性で太い。



マスクサ 小さい小穂と苞が対になって茎に並ぶ。



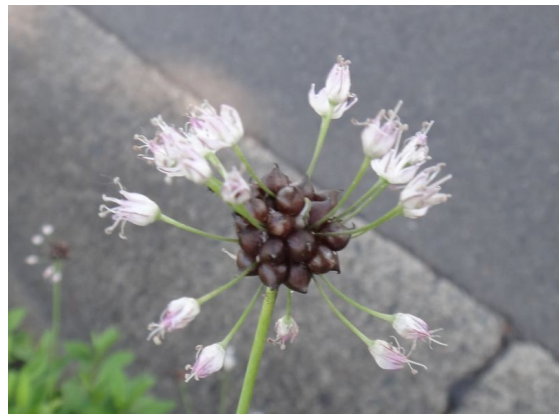
カラスノエンドウ 黒い莢の中に黒褐色の丸い豆がある。



シバ 雌性期には赤紫色の小穂から白い花柱が出る。その後、葯の出る雄性期が来る。



ニワゼキショウ アヤメ科で、淡紅色の小さい花が咲き、丸い蒴果ができる。



ノビル 淡紅色の花が咲くが、丸いのはムカゴで、種子は希にしかできない。